

2018年 5月 4号

森友・加計・問題を許さない！ 平和憲法を護ろう！



岐阜市議会 5月臨時議会

新議長など選出 18日

議長 選挙 (○当選・投票総数38票・無効票0票)

○ 信田朝次 31票 服部勝弘 7票

副議長 選挙

○ 谷藤錦司 31票 堀田信夫 7票

総務委員会 (○委員長 △副委員長)

○浅井武司 △松原和生 **松原のりかず** 信田朝次 井深正美 谷藤錦司 小堀将太
石井浩二

文教委員会

○鷲見守昭 △渡辺貴郎 松岡文夫 服部勝弘 山口力也 和田直也 黒田育宏

建設委員会

○西垣信康 △石川宗一郎 田中成佳 西川弘 國井忠夫 須田眞 丸山慎一
若山貴嗣

経済環境委員会

○堀田信夫 △郷 英明 柳原 覚 渡辺 要 浅野裕司 江崎洋子 須賀敦士

厚生委員会

○大野一生 △高橋和江 辻 孝子 竹市 勲 原 奈穂子 富田耕二 長屋千歳
杉山利夫

(敬称略)

正副議長と各常任委員会の所属議員は上記のとおりです。なお、**松原のりかず** は、「都市活性化対策特別委員会」の委員長に選出されました。

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

(前号 本庁舎入札関連の答弁のつづき)

2 入札者2者のうち高額入札者だった1JVが残り、約1億8千万円高額のJVに決定されましたが、リニア新幹線工事談合問題で疑いのある企業JVを参加させる危険性については12月20日の申し入れ時点で指摘しています。行政部長も契約課長と共に同席しています。入札参加を表明時点で各社に「入札辞退」などの事故の無い様に念をつきましたか。行政部長に伺います。

行政部長 答弁(要旨)

工事は、一般競争入札、総合評価落札方式で実施、平成29年12月18日に公告しました。施工能力等を含め、不適格業者が落札者となる事態防止するため、入札参加条件を設定し、公告で示しています。

公示日一ヶ月前までに本市の競争入札参加名簿に登録されている事。「岐阜市競争入札参加資格停止設置要綱」に基づく資格停止を契約締結日までに受けていない事。(他のすべての案件と共通事項)

入札前に、参加条件を満たしていることを確認しています。清水建設を代表構成員とするJVが辞退を申し出ましたが、自らの意思に基づく判断です。

(答弁の内容には、入札公告経過での「リニア新幹線工事談合問題で疑いのある企業JVを参加させる事」への「特別の注意」を行なったとの答弁は、伺えない。「参加させる危険性」は、今回は「審査中での辞退」として現れましたが、この事態は12月20日の申し入れ時に指摘済み。指摘を重要視するなら、契約課長(申し入れ時同席)は十分注意喚起する時間もあり、「落札後の辞退」を回避する努力が出来た。が、それを行なったとの答弁は無い。「入札辞退などの事故の無い様に念をつきましたか」との質問には、一切答弁されていない。(念をついていないと判断できる)

清水JVの辞退行為により、日木JVに仕事に変更され、約1億8千万円の税金が余分に支出されますが、結果以前の問題として、12月20日の指摘を受けながら、危険回避の努力をしない態度、体制が問題。これで、契約課は機能していると言えるのか。M)



松原のりかず
☎058-253-2500